

地域で 夢はかなう! さくら並木は地域の宝



新川地区緑化推進協議会
新川連合町内会
ながしま みつじ
会長 **長島 光治**さん

あなたの声 街を変える

 第6回

「市民参加のまちづくり」の参考事例として、
地域の特徴あふれる活動を紹介するコーナー。
今月は新川地区の「さくら並木づくり」です。
あなたの街でも、実践してみませんか。

【詳細】 新川まちづくりセンター ☎762-2604

1 今から30年前の昭和51年、新川に名所となるような桜並木を造ろうと、地域の老人クラブが10本ほどの桜を植えました。しかし当時の河川法による規制のため、泣く泣く抜き取ることに。



2 その後、平成9年に河川法が改正され、新川の堤防も植樹が可能に。そこで、地域のすべての町内会が参加する緑化推進協議会を結成し、念願の桜並木づくりに向けた活動を開始。平成10年から植樹が始まりました。



3 不慣れな各種許可申請手続きなど、数々の困難もありましたが、桜並木を造りたいという共通の思いに基づく結束力と努力で打破。そして、平成12年4月、ついに桜並木が完成したのです(武蔵女子短大前～前田森林公園近く)。



豆知識 静内町の桜並木は約7km

4 その後も、桜の木の育成・管理からごみ拾いまで、地域住民が主体的に活動。また、音楽祭を開催したり、住民が桜並木の歌を作ったりするなど、桜並木から地域に新しい文化が生まれました。



新川通沿いで美容院をさせていただいていますが、何か地域に貢献できたらと思い、100本の桜を寄贈し、植樹にも参加しました。植樹初年の春に、お店の前の桜が花をつけたときは本当に感動しました。これから先ずっと、地域の皆さんがこの桜を見て楽しんでくれることが最大の喜びです。

もっと知りたい

北海道の桜

現在、札幌の桜開花の標準木となっているソメイヨシノは札幌が北限といわれており、札幌以北ではエゾヤマザクラ、それも育たない高地では千島桜が標準木となっています。

新川さくら並木の桜は、大部分が池田町から取り寄せたエゾヤマザクラですが、一部にはソメイヨシノもあります。河川を渡る寒風のため、寒さに弱い桜は育たないだろうとの専門家の予想もありましたが、755本すべてが元気に育ち、春には満開の花を咲かせています。

新川さくらフェスティバル音楽祭

平成13年から開催されている、桜並木の完成を記念した音楽祭。毎年桜の季節に合わせて開催し、郷土愛にあふれたイベントとして地域に定着しています。今年は5月6日(土)開催予定です。



まちセン所長から

地域の皆さんが主役です!

新川まちづくりセンター所長 **はすみ ちゅう** **蓮実 一郎**

さくら並木の場合もそうですが、ここの住民の皆さんは「熱い」ですね。当まちセンでは、そんな皆さんの活動を紹介する「さくらんぼニュース」を掲示中(不定期発行)。北区役所のホームページでも見られますよ。



テーマ募集 ● まちづくり事例募集中

身近にあった市民によるまちづくりのお話をお寄せください。住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、はがき、ファクス、Eメールで市役所広報課(1ページ)へ。